

乃村工藝社がデザインワーク協賛

『PARA HEROes展』 開催中

会期：2021年1月18日（月）～2月5日（金）

会場：渋谷区役所15階 スペース428

[株式会社乃村工藝社](#)は、2021年1月18日より開催中の『PARA HEROes展』において、デザインワーク協賛で参画しています。

『PARA HEROes展』は、[一般社団法人日本肢体不自由者卓球協会](#)/東京都渋谷区の共催で「若手アーティストたちが【パラ卓球】を題材に表現をすることで、ダイバーシティとインクルージョン（多様性と受容）の広がりや、日本、そして世界へと発信する」ために企画した展覧会です。今回の協賛は、乃村工藝社のスポーツの振興につながる支援活動への取組みの一環として実現し、当社デザイナーの山口茜と大西亮が展示企画や会場デザインをおこないました。



写真：河野 政人（ナカサアンドパートナーズ）

内部空間・展示空間のデザインについて

空間コンセプト：「Uncoated」

アーティストが「パラ卓球」に出会って何を感じ、作品に落とし込もうとした時に何を思い、作り上げた作品を通して何を伝えたかったか。そこから見えてきたのは、固定概念や先入観なく、それぞれの感性を通して見えたものを表現する姿。来館者に対してもまた、アーティスト達の表現を通じて先入観からの脱却を図り、パラスポーツへの共感を拡張してほしい、素の心の状態で作品と向き合って欲しいと願いこの空間をデザインしました。空間を構成する要素も素地を活かし、また、それぞれのアートにちなんだ素地の材料も織り込んでいます。それぞれのアートの魅力が最も引き出されるように見せ方にもこだわっています。

サステナブル素材の活用

乃村工藝社グループでは、環境の視点からもお客様に付加価値を提供できることを目指しています。本展示でもこの指針に従い、**全体の90%程度をそのままリユースできる仕組みでデザイン**しました。使用木材については弊社[フェアウッド応援宣言](#)に則っています。

『PARA HEROes展』 開催概要

<https://www.city.shibuya.tokyo.jp/bunka/olypara/space428tenji.html>

アスリートによる瞬間芸術。命をかけた一瞬を切り抜いたアート作品の展覧会。画家 飛鳥達也氏による選手を描いた油彩画作品12点、博多人形作家 中村弘峰氏によるパラ卓球人形10体、ピアニスト 松永貴志氏によるパラ卓球オリジナル楽曲を贅沢に展示。各コーナーにはビジョンを設置し、アーティストムービーも上映しています。若手実力派アーティスト3名が、パラ卓球にアプローチし何を感じ、作品作りに向き合った時何を思い、作品を通して何を伝えたいか、を共感できるムービーとなっております。更に、ライカカメラジャパン株式会社の協力により、写真家・松井文氏による「選手たちの笑顔」15点も展示しています。

会期：2021年1月18日（月）～2月5日（金） 休館日：土日祝日

時間：10:00～17:00

会場：渋谷区役所15階 スペース428

主催：一般社団法人日本肢体不自由者卓球協会 / 渋谷区

協力：株式会社乃村工藝社 / GOOD DAY CLINIC / COCO gallery / 株式会社ENZOU

ライカカメラジャパン株式会社 / 日本青年国際交流機構

デザイナープロフィール

山口 茜 | Akane Yamaguchi

乃村工藝社のデザイナーとして、企業ショールーム、PR空間、イベントなどブランディングや、コミュニケーションを中心としたプロジェクトのデザインワークに携わる。何を誰に、どんなふう伝え、心を動かすか、をいつも考え抜き、コピーライティング等も含む空間にまつわるあらゆる要素を駆使して体験をデザインすることを大事にしています。

主な実績

2020 [太陽ミュージアム](#)

2019 [日本オリンピックミュージアム](#)

「第39回ディスプレイ産業賞2020」奨励賞 文化・公共施設部門
「ウッドデザイン賞 2020」優秀賞（林野庁長官賞）
1964東京オリンピックゆかりの木プロジェクト として
「日本空間デザイン賞2020」入選
「第54回日本サインデザイン賞」入選、その他照明関連賞受賞

2019 [パナソニックセンター東京 ROOMS](#)

「日本空間デザイン賞2020」 Short List、その他照明関連賞受賞

2016 [特別企画展「文化のちから」](#)

「第36回ディスプレイ産業賞2017」奨励賞
「日本空間デザイン賞2017」入選

大西 亮 | Ryo Onishi

乃村工藝社のデザイナーとして、ミュージアム、企業ショールーム、商業施設、ホテル、レジデンス、PRイベントなどの多岐にわたるデザインワークに携わっています。情報伝達デザインとインテリアデザイン双方のバランスを図り、訴求力・メッセージ力のある空間デザインを手掛けています。

主な実績

2019 [神田明神文化交流館 EDOCCO](#)

「第38回ディスプレイ産業賞2019」大賞、
「ウッドデザイン賞2019」特別賞（木のおもてなし賞）
「日本空間デザイン賞2019」入選、「第53回日本サインデザイン賞」銅賞
「Sky Design Awards 2019」 Short List

2019 [NSK MUSEUM](#)

「日本空間デザイン賞2019」金賞、
「Sky Design Awards 2020」 Short List

2019 [TOKYO リノベーションミュージアム](#)

「第53回 日本サインデザイン賞」銅賞

2019 [i + Land Nagasaki](#)

「SKY DESIGN AWARDS 2019」 Short List



その他乃村工藝社のスポーツ振興につながる支援活動

『[スポーツ・ラウンジ COLORS](#)』（2019年10月 乃村工藝社本社で開催）

「日本空間デザイン賞」エキシビション、プロモーション空間部門 shortlist
「Sky Design Awards 2020」グラフィック&ビジュアル部門：銅賞

パラスポーツへの親しみ方を提案するイベントとして乃村工藝社が主催した招待制イベント。スポーツをする人とスポーツを観る人、そこで沸き起こる感動と、それを能動的に共有するスポーツホスピタリティ空間を、デザイナー大西亮、青野恵太、山口茜の3名が企画・提案しました。パラスポーツを初めて体験し、知らなかったパラリンピック選手との出会いを通じて、新鮮な視点や気づきを啓発しました。ゲストとしてパラ卓球の立石アルファ裕一選手（シングルス C8）と、別所キミエ選手（シングルス C5）を迎えて、競技実演や来場者との交流時間を提供しました。

<本プレスリリースに関するお問い合わせ先>

株式会社乃村工藝社 東京2020オリンピック・パラリンピック推進室 牧野 | 阿部

E-mail : tokyo2020@nomura-g.jp